

◆ 今週のコメント (感染地域、感染経路については推定を含みます。)

- ・ オウム病の報告が1例(30歳代女性)あり、症状は発熱、頭痛、咳、感染地域は国内、感染経路は動物(インコ)です。本年初めての報告です。平成11年4月の感染症法施行以降の累積報告数は5例となっています。
- ・ カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が2例(70歳代男性、60歳代女性)(第42週追加分含む)あり、症状は尿路感染症等です。本年の累積報告数は28例です。
- ・ 急性脳炎の報告が1例(70歳代女性)あり、症状は頭痛、嘔吐、項部硬直、意識障害、髄液細胞数の増加です。感染経路は国内、感染経路は不明です。本年の累積報告数は3例です。

◆ 今週のトピックス:<感染性胃腸炎>

京都市における感染性胃腸炎の定点当たり報告数は4.35(187例)となりました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 12例(肺結核 7例, その他結核 2例, 潜在性結核感染者 3例)うち喀痰塗抹陽性 5例
【1月以降の累積報告数 294例(肺結核 153例, その他結核 50例, 潜在性結核感染者 91例)うち喀痰塗抹陽性 76例】
- ・ 四類:オウム病 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- ・ 五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 28例】
- ・ 五類:急性脳炎 1例【1月以降の累積報告数 3例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.19	13
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4.35	187
	② 手足口病	1.74	75
	③ ヘルパンギーナ	1.44	62
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.07	46
	⑤ RSウイルス感染症	0.86	37
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<感染性胃腸炎>

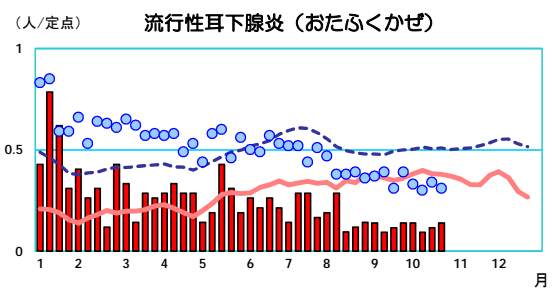
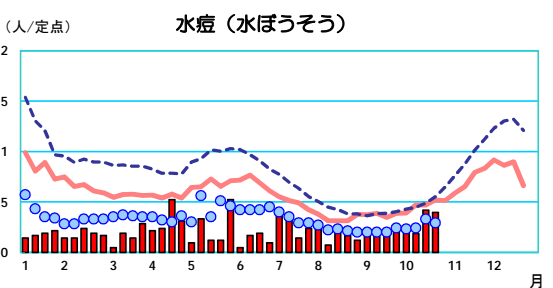
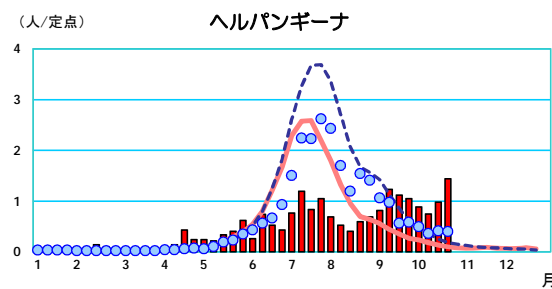
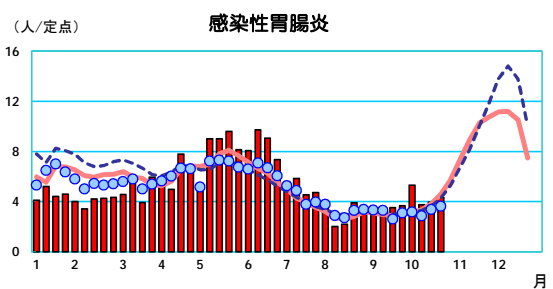
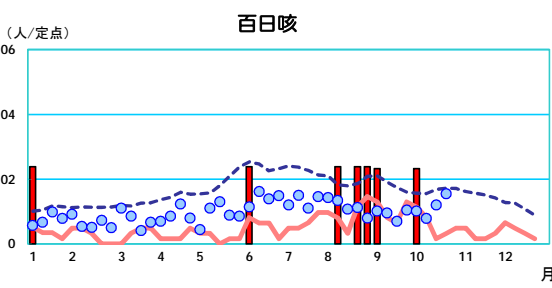
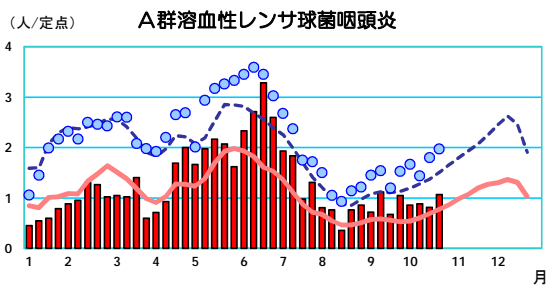
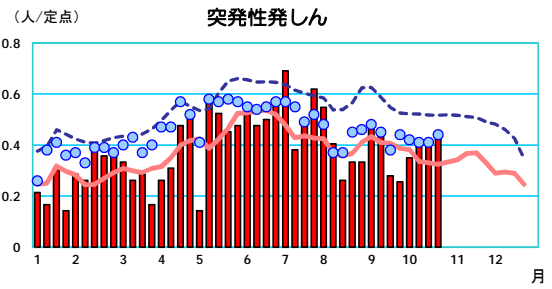
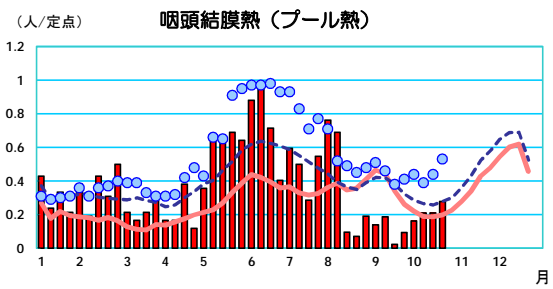
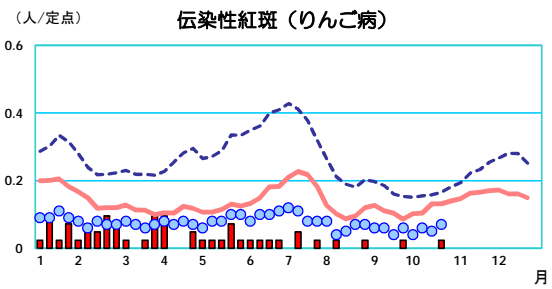
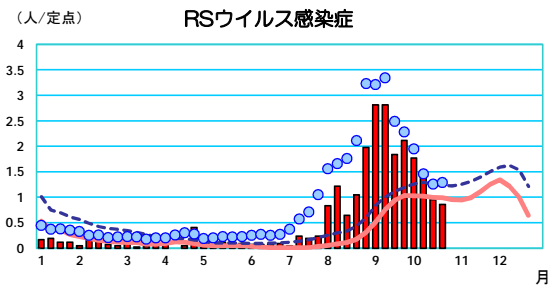
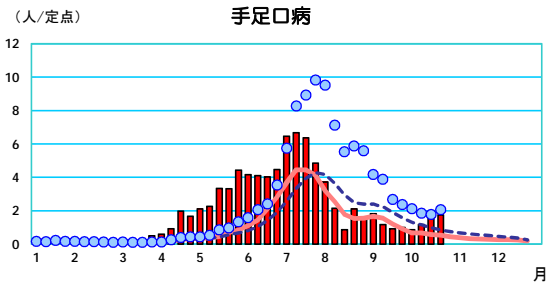
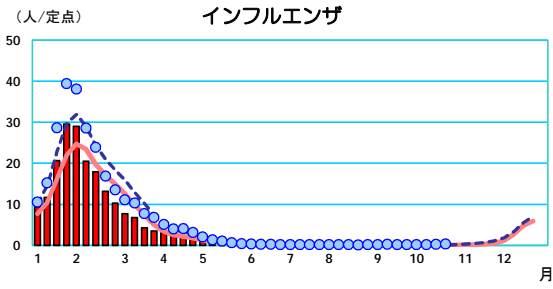
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは、平成29年11月1日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

* 感染経路及び感染地域については推定を含みます。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成29年）



第43週(10月23日～10月29日)トピックス: <感染性胃腸炎>

京都市及び全国の発生動向

京都市における感染性胃腸炎の定点当たり報告数は4.35(187例)となりました(図1)。京都市の過去4年間の定点当たり報告数の推移を見ると、例年43週あたりから報告数が増加し、47～51週にピークを迎えています(図2)。全国の過去4年間の定点当たり報告数の推移も同様の傾向を示し、特に平成28年の第50週では警報レベル開始基準の20を超えました(図3)。そのシーズンの都道府県別の定点当たり報告数は、南・西日本からの報告が多くなり、その後全国的に報告数が増加しています(IDWR2017年第1号<注目すべき感染症>感染性胃腸炎*¹)。今シーズンも、全国の定点当たり報告数3.63を超えたのが北海道・東北・関東・中部の24道府県では6都県なのに対し、近畿・中国・四国・九州の23府県では15府県であり(図4)、平成28年と同様の傾向を示しています。今後の推移に注目していきましょう。

予防

感染予防には、流水・石けんによる手洗いを励行しましょう。また、吐物や下痢便の適切な処理を行いましょう。京都市では感染性胃腸炎について京都市情報館に掲載しています。下記URLを御参照ください。

○「感染性胃腸炎に注意！！」

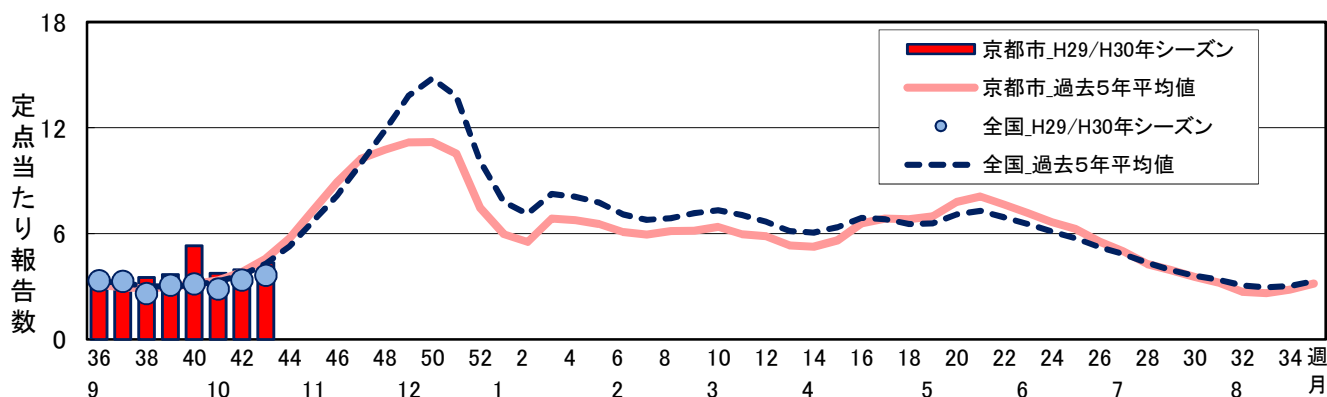
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000046226.html>

○「こんなときには、手洗いを！！」

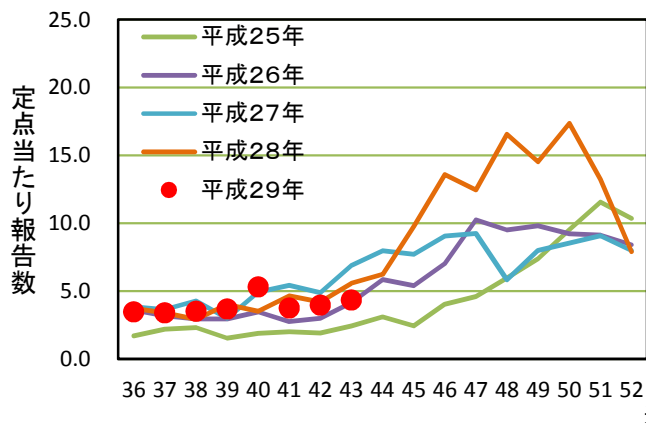
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000193/193404/KoDoMo27-04.pdf>

*1: <http://www.niid.go.jp/niid/ja/intestinal-m/intestinal-idwrc/7115-idwrc-1701.html>

(図1)本市及び全国の定点当たり報告数の推移



(図2)過去4年間の京都市の定点当たり報告数の推移



(図3)過去4年間の全国の定点当たり報告数の推移

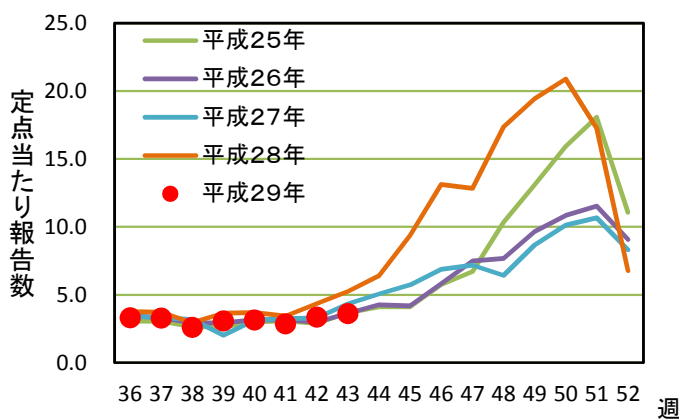
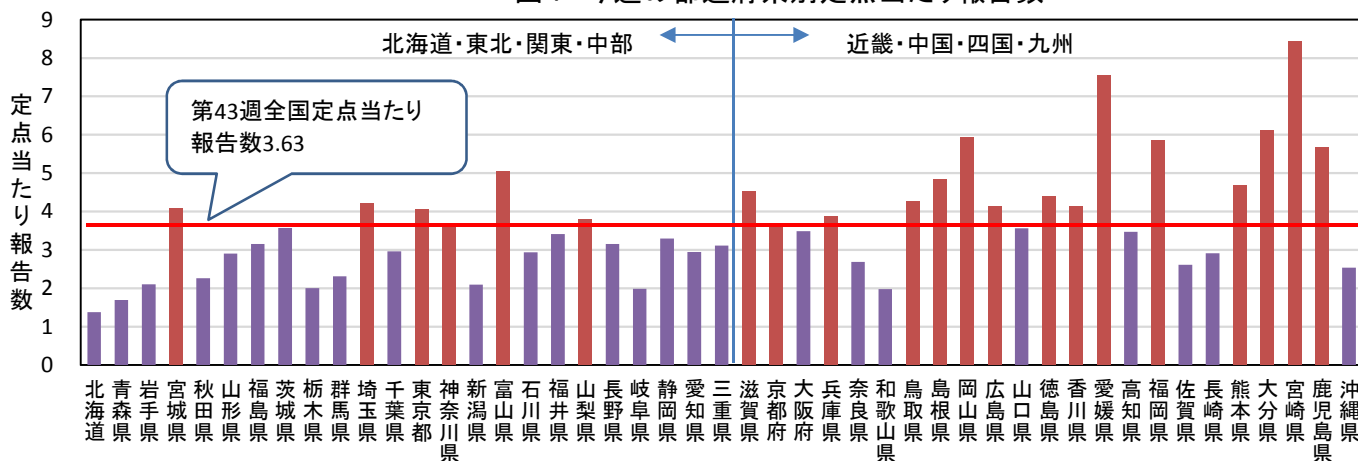


図4 今週の都道府県別定点当たり報告数



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第43週

疾病,行政区別報告数

平成29年10月23日～平成29年10月29日

データ入手日:平成29年11月1日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	-	2	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
北	-	2	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	5	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	2	-	3	65	1	4	-	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	3	-	8	4	3	3	-	-	-	8	1	-	-	-	-	-	-	-
東山	3	3	-	-	15	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	2	3	4	1	-	-	1	-	3	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	3	-	2	22	-	5	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	4	9	5	9	13	4	17	-	3	-	15	2	-	2	-	-	-	-	-
伏見	4	12	2	14	48	8	20	-	6	-	25	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	1	3	13	-	22	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	13	37	12	46	187	17	75	1	19	-	62	6	-	4	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計	-	0.50	-	0.25	0.25	-	-	-	0.25	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-
北	-	0.50	-	0.25	0.25	-	-	-	0.25	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	1.67	1.67	0.33	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	0.50	-	0.75	16.25	0.25	1.00	-	1.00	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	1.00	-	2.67	1.33	1.00	1.00	-	-	-	2.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-
東山	1.00	1.50	-	-	7.50	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	0.29	0.60	0.80	0.20	-	-	0.20	-	0.60	-	2.40	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	1.00	-	0.67	7.33	-	1.67	-	0.33	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	0.50	1.80	1.00	1.80	2.60	0.80	3.40	-	0.60	-	3.00	0.40	-	2.00	-	-	-	-	-
伏見	0.36	1.71	0.29	2.00	6.86	1.14	2.86	-	0.86	-	3.57	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	0.20	0.60	2.60	-	4.40	0.20	0.20	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	0.19	0.86	0.28	1.07	4.35	0.40	1.74	0.02	0.44	-	1.44	0.14	-	0.40	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第43週

年齢階級, 疾病別報告数

平成29年10月23日～平成29年10月29日

データ入手日:平成29年11月1日

京都市	年齢1 年齢2	総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳- 20歳-	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
男女合計	年齢3 年齢4	総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳以上 20歳以上	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳以上 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ (※1)	年齢1	13	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	1	2	1	1	-	1	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	37	5	6	14	8	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		12	-	1	4	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		46	-	-	2	2	5	7	11	4	5	5	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		187	5	21	41	22	10	23	9	2	3	8	4	10	7	22	-	-	-	-	-	-
水痘		17	-	2	3	2	3	1	3	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		75	-	5	27	25	9	3	3	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		19	-	5	10	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		62	-	9	14	15	10	6	5	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		6	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎			4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 (※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 (※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1 年齢2	総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳- 20歳-	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳- 70歳以上	80歳以上
男女合計	年齢3 年齢4	総数	～5ヶ月 ～5ヶ月	～11ヶ月 ～11ヶ月	1歳 1歳	2歳 2歳	3歳 3歳	4歳 4歳	5歳 5歳	6歳 6歳	7歳 7歳	8歳 8歳	9歳 9歳	10歳- 10歳-	15歳- 15歳-	20歳以上 20歳以上	30歳- 30歳-	40歳- 40歳-	50歳- 50歳-	60歳- 60歳-	70歳以上 70歳以上	80歳以上
インフルエンザ (※1)	年齢1	0.19	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.03	0.06	0.01	0.03	0.01	0.01	-	0.01	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢3	0.86	0.12	0.14	0.33	0.19	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.28	-	0.02	0.09	0.09	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.07	-	-	0.05	0.05	0.12	0.16	0.26	0.09	0.12	0.12	0.05	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		4.35	0.12	0.49	0.95	0.51	0.23	0.53	0.21	0.05	0.07	0.19	0.09	0.23	0.16	0.51	-	-	-	-	-	-
水痘		0.40	-	0.05	0.07	0.05	0.07	0.02	0.07	-	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		1.74	-	0.12	0.63	0.58	0.21	0.07	0.07	0.02	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.44	-	0.12	0.23	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1.44	-	0.21	0.33	0.35	0.23	0.14	0.12	0.02	-	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.14	-	-	-	-	-	0.02	-	0.05	0.02	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎			0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	0.20	0.10	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 (※2)		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 (※3)	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第43週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成29年11月1日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	1	7	8	22	15	13
RSウイルス感染症	79	91	76	62	41	37
咽頭結膜熱	1	4	7	9	9	12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	45	37	38	35	46
感染性胃腸炎	151	158	228	161	170	187
水痘	7	9	9	8	18	17
手足口病	40	43	37	50	84	75
伝染性紅斑	-	1	-	-	-	1
突発性発しん	12	11	15	17	18	19
百日咳	-	-	1	-	-	-
ヘルパンギーナ	48	45	38	32	42	62
流行性耳下腺炎	5	6	6	4	5	6
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	5	4	2	1	4
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	379	425	466	405	438	479

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	0.01	0.10	0.12	0.32	0.22	0.19
RSウイルス感染症	1.84	2.12	1.77	1.44	0.95	0.86
咽頭結膜熱	0.02	0.09	0.16	0.21	0.21	0.28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.67	1.05	0.86	0.88	0.81	1.07
感染性胃腸炎	3.51	3.67	5.30	3.74	3.95	4.35
水痘	0.16	0.21	0.21	0.19	0.42	0.40
手足口病	0.93	1.00	0.86	1.16	1.95	1.74
伝染性紅斑	-	0.02	-	-	-	0.02
突発性発しん	0.28	0.26	0.35	0.40	0.42	0.44
百日咳	-	-	0.02	-	-	-
ヘルパンギーナ	1.12	1.05	0.88	0.74	0.98	1.44
流行性耳下腺炎	0.12	0.14	0.14	0.09	0.12	0.14
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.60	0.50	0.40	0.20	0.10	0.40
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	9.27	10.21	11.07	9.38	10.13	11.33

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。